リーディングDXスクール事業 【実践事例】

吉川市立旭小学校(埼玉県)

【取組内容②】 ICTに係る専門家によるオンライン授業の実施

吉川市のデジタル・シティズンシップ教育のねらい

市内教職員及び児童・生徒の情報活用能力の育成とICTの善き使い手としての資質・能力を育てる。



吉川市のデジタル・シティズンシップ教育 メニュー



小学校 1 ・ 3 ・ 5 年生 令和4年度に引き続き、網羅的に5、また は6本のレクチャーテーマを学習する。

小学校2年生

内閣府、総務省等国の GIGAに関わるPR動画資 料からICTの「便利なと ころ」、「心配なとこ ろ」を考える。 小学校4年生

小学校6年生

スマートフォン依存に係る動画資料からICTの特性や自分がICT機器とどのように関わっていくか、活用していくかを自分で、他者と意見を共有し合いながら考え、自己決定する機会をつくる。

市内全校小1~中3まで実施

令和4年度はデジタル・シティズン シップに関わる網羅的な内容を学習

令和5年度は、令和4年度学習した ことを活かし、より実践的な学習を 実施

小学校 2 ・ 4 ・ 6 年生 令和 5 年度は、 6 つのレクチャーテーマの中か ら、いくつかを抽出し、実践的な学習を行う。

様々な事象を「自分事」として捉える



